

業務上疾病発生状況

疾病分類		年別													合計	構成比 %
		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5		
(1) 負傷に起因する疾病		141	164	130	122	124	119	176	145	130	150	167	169	154	1,891	74.1%
うち腰痛		116	139	116	111	113	108	154	133	114	135	150	148	151	1,688	66.1%
その他		25	25	14	11	11	11	22	12	16	15	17	21	3	203	8.0%
物理的 因子による 疾病	(2) 有害光線による疾病		1								1				2	0.1%
	(3) 電離放射線による疾病															
	(4) 異常気圧下における疾病	1			1										2	0.1%
	(5) 異常温度条件	12	12	19	10	3	15	17	34	28	27	14	22	29	242	9.5%
	(6) 騒音による耳の疾病								1	1					2	0.1%
	(7) (2)～(6)以外の原因による疾病						1					1			2	0.1%
	作業態 様に起因 する疾病	(8) 重激業務による運動器疾患と内臓脱	1	2		1	1			2	1	2	2	2	14	0.5%
(9) (9)負傷によらない業務上の腰痛		5	4	7	1	1	1	1	1	5	1	3	3	11	44	1.7%
(10) (10)振動障害									1			2	1		4	0.2%
(11) (11)手指前腕の障害及び頸肩腕症候群		4	7	6	5	3	4	4	7	5	4	9	8	19	85	3.3%
(12) (12)(8)～(11)以外の原因による疾病		1	6	1	6	2		1		4	1	1	1		24	0.9%
(13) 酸素欠乏症					2	1	1	1	2						7	0.3%
(14) 化学物質による疾病(がんを除く)			5	15	12	4	9	5	16	9	4	6	9	94	3.7%	
(15) じん肺及びじん肺合併症		1			1									2	0.1%	
(16) 病原体による疾病		1	1	3	5	1	2	1	3	1	5	2	4	29	1.1%	
がん	(17) 電離放射線によるがん															
	(18) 化学物質によるがん					1									1	0.0%
	(19) (17)・(18)以外の原因によるがん															
(20) 長期間にわたる長時間が原因の疾病				4	2	1	2	7	2				1	19	0.7%	
(21) 心理的に過度の負担等が原因の疾病				1			1	2	1	1	3	1	3	13	0.5%	
(22) その他業務によることの明らかな疾病	5	11	15	5	7	2	2	4	2	1	8	1	1	64	2.5%	
合計		175	215	184	176	163	149	216	212	198	198	219	216	231	2,552	

(注) 1 資料 労働者死傷病報告(休業4日以上に限る)。なお、各年の数字は翌年3月末までの入力分。
 2 疾病分類は、労働基準法施行規則第35条により整理したものである。
 3 令和2年以降の「病原体による疾病」は、新型コロナウイルス関係を除く。

